



武雄の森林を 考える。

Thinking about
Takeo Forest.

わたしたちの身近にある森林。武雄市の面積19,540haに対し、森林の面積は10,052haと市の半分以上は森林です。また、この内の約6割はスギやヒノキなどの人工林となっています。さて、皆さんはこの森林が持つ役割についてどれくらい知っていますか？森林は身近なところでは、木材や、紙の原料として使われていますが、それだけではなく、生活や産業に欠かせない豊かな水を蓄え、山々の土砂災害を防ぎ、地球温暖化を防止するなど私たちの生活を支えており、誰もがその恩恵を受けています。

今月の特集は、先祖代々受け継がれてきた森林を、次の世代へ引き継ぐための管理の方法や、森林の持つ価値について知っていただき、お盆の帰省時期にぜひ皆様の話題にしてみてください。企画しました。この機会に武雄の森林について考えてみませんか？

武雄市の面積

19,540
ha

森林面積

10,052ha[※]

市の面積の 51.4%

人工林面積

6,128ha[※]

人工林率 61.0%

市の半分以上は
森林なんだねー

